

学術総会の概要

第7回日本医療安全学会学術総会

医療安全—温故知新— 次代型医療安全の構築 —
—多職種における医療安全推進—

会期 2021年5月29日(土)～30日(日)

会場 東京都立産業貿易センター及びWEB配信
東京都台東区花川戸2丁目6-5、地下鉄丸ノ内線徒歩10分

共同総会長:

四柳 宏 (東京大学医科学研究所附属病院医療安全管理部部長、同感染免疫内科教授、副院長)
清野 敏一 (帝京平成大学薬学部教授、前東大病院前副薬剤部長)
布施 淳子 (山形大学大学院医学系研究科看護学専攻基礎看護学講座教授)

目的:

医療安全・臨床安全・看護安全・医薬品安全・医療機器安全など医療上の膨大な諸課題について多職種かつ学際的観点から討議し、患者安全の向上に資する。

対象者 日本医療安全学会の学会員、その他
参加者には参加証が発行されます。

プログラム概要

会長講演、基調講演、祝辞、官庁講演、次期会長挨拶、教育講演、特別講演、シンポジウム、
パネルディスカッション、共通セッション、専門分野毎のセッション、一般演題(口演、ポスター発表)、
理事会、代議員会、企業展示、懇親会

一般演題(口演・ポスター)申込の期間: 2020年10月1日～2020年11月30日

応募可能な一般演題:

医科医療安全、臨床医学安全、歯科医療安全、医薬品安全、医療機器安全、看護安全、臨床リスクアセスメント、臨床リスクマネジメント、臨床リスクコミュニケーション、臨床リスクガバナンス、臨床クライシスアセスメント、臨床クライシスマネジメント、臨床クライシスコミュニケーション、臨床クライシスガバナンス、地域ネットワーク、院内ネットワーク、インシデントレポート、巡視、リスク評価と分析、ビッグデータ分析、リスク分析とリスク対策策定のための人工知能、対策立案、ガイドライン、マニュアル、チェックリスト、相互チェック、IoT、院内ラウンド、品質管理、改善運動、院内研修会、Team STEPPS、患者相談、患者中心の医療安全、公開、倫理・モラル、高信頼性組織、遵守、外部監査役、アクシデントレポート、事故評価と事故原因分析、事故調査の第3者委員会、レジリエンス強化、説明責任、事故報告書、事故時の広報、ヒューマンファクターと安全工学、臨床コーチング、法行政学、医療経済学、医療経営学、情報科学、行動科学、認知科学、疫学・統計、その他、感染症対策を含む医療安全の演題。医療安全以外のテーマはご応募いただけません。

*申し込まれた演題をパネル討論会やシンポジウムへ編入することがあります。

*お一人3演題までの申込を受け付けます。

参加申込の期間:

(発表者)2021年2月15日～2021年3月15日 (その他)2021年3月15日～2021年4月15日

(会場参加) 日本医療安全学会の学会員(1万1千円)、学部学生(6千円)、その他(1万4千円)

(ネット参加のみ) 日本医療安全学会の学会員(1万3千円)、学部学生(8千円)、その他(1万6千円)

大学院生は一般扱いです。

テキストは電子媒体でお届けします。印刷製本テキストをご希望の方には当日配布ないし郵送(1部3千円)配布します。

当日申込参加費は若干高くなります。

懇親会(2020年5月29日夕)参加費: 5千円

詳細は下記の総会ホームページを参照ください。

<http://jpsc.org/7thJPSCS/>

第7回日本医療安全学会総会事務局

日本医療安全学会本部内

〒113-0033 東京都文京区本郷4-7-12-102

TEL: 03-6801-6922 FAX: 03-6801-6987 Email: 7amt@jpsc.org